

明倫

さわやか東風



高鍋東中学校
学校だより
平成31年1月10日

締めくくりの学期がスタート 始業式で抱負

平成31年(亥年)になり、締めくくりの第3学期が始まりました。新年の節目に当たって、自分の目標を言葉にしたり、文字に表したりすることはとても意義のあることです。7日(月)の東中学校始業式で、4名の代表生徒が抱負を述べました。



平原 伍朗 くん (1年生代表)

冬休みも終わり、今日から3学期が始まりました。3学期は1年間の締めくくりとなる大切な学期なので、充実した日々を送るために、自分の事と学級の事で目標を立てました。

自分の目標の一つ目は、勉強と部活を両立させることです。これまでは、勉強を始める時間が遅くなってしまい、おろそかになってしまいました。そこで、3学期は、部活が終わって家に帰ったら早めに宿題を始めて、宿題プラス復習の時間がつくれるようにしたいです。

二つ目は、生活リズムに気を付ける事です。僕は早起きが苦手です。それは、夜寝るのが遅いからだと思います。だから、夜早く寝られるように、計画的に過ごすことを心がけたいと思います。そして、気持ちの良い朝をむかえて、元気に学校に行けるようにしたいです。

自分の目標の三つ目は、凡事徹底を心に入れて行動することです。3学期は1年間のまとめの学期なので、2年生になったときに恥ずかしくないように、しっかりとできるようにしたいです。

クラスでの目標は、みんなが過ごしやすい環境をつくることです。僕は、残りの日々をクラス全員で楽しく過ごしたいと思っています。そのために、クラス全員で協力して、明るくけじめのある学級にするために、学級委員長として、リードしたいです。

3学期はこのような事を心に入れて行動し、先輩方が守ってきた伝統を正しく受けつぎ、しっかりとした2年生になれるように準備したいです。

池田 美来 さん (2年生代表)

2学期は、体育祭や文化祭など、大きな行事がありました。1学期は緊張で硬くなっていましたが、2学期は、先輩たちのようにになりたい、後輩に頑張っている背中を見せたいと徐々に自分を出せるようになってきたと思います。修学旅行のころからやってきたリサーチクエスションの取り組みは、文化祭・職場体験と、たくさんのことを考える機会となりました。そしてポスターセッションで、みんなしっかりと発表する力をつけることができたと思います。これを、3学期にしっかりと生かしていきたいです。

私は、後期の学級委員長になりました。今までなかったことがなく、どうしようか迷いましたが、部活で「自分ができると思ったことは積極的にやろう」と言われているので、やってみようと思いました。みんなをしっかりと引っ張っていけるよう、みんなの役に立てるよう、精いっぱい頑張ろうと思います。

新年になり、この3学期はさらに大きくなっていきたいと思っています。3学期に頑張りたいことは、立志式です。立志式はみんなが将来について考える機会だと思います。私は将来、専門的な技術を身に付けて、人の手助けをする仕事に就きたいと思っています。このように将来どんな生き方がしたいか、立志式で自分たちの志を大きな声で発表したいと思っています。そして、今まで自分たちがやってきたことが実って、堂々とした、凜とした立志式にできたらと思います。

いよいよ入試1年前です。最上学年を意識して、凡事徹底とともに、勉強に部活動にと、何事にも積極的に取り組んでいきたいと思っています。

齊藤 沙優奈 さん (3年生代表)

「挑む」。私は、この言葉を3年生になってからの、自分の行動目標にしてみました。挑戦することで限界の壁を越え、自分の新たな可能性を見つけたいという思いで決めた目標です。中学校生活最後の学期がスタートする今日、この「挑む」という行動目標を再確認すると同時に、第3学年全員で一致団結し、卒業に向かっていくスタートの日にしたいと思います。

3年生の今年の第一の目標は、それぞれが受験に向けて全力で頑張り、全員が希望する進路に進むことです。2学期が後半になるにつれて、受験に対するそれぞれの意識がだんだん高まってきたように感じます。「受験は団体戦」と言われることがあります。自分のために努力を重ねていくことはもちろんですが、互いに励まし合いながら、そして刺激し合いながら、学年全体で受験に向けての雰囲気づくりをし、全員で志望校合格を目指していきたいです。

そして、中学校最後の行事である卒業式を最高のものにするのも大きな目標の一つです。去年、おととしと、私たちは在校生として、中学校で2回の卒業式に参加しました。それぞれとても感動的な卒業式で、そのたびに私たちは学校生活に新たな目標をもち、先輩方に負けないような、立派な中学生になろうと決意してきました。私たちの卒業式も、先輩方の卒業式以上に感動的で、参加してくれる先生方、来賓の方々、保護者のみなさん、そして1・2年生のみなさんに感謝の気持ちを伝え、たくさんの希望を与えられるような、すばらしい式にしたいと思います。

いよいよ中学校生活の締めくくりです。3年生全員が、夢実現に向けての大きな一歩を踏み出すことができるよう、学習面、生活面とともに、これまで以上に一致団結した取組を心がけていきたいです。そのためにも、まず何事にも「挑む」気持ちを忘れず、努力を続ける3学期にしたいと思います。

青木 虎太郎 くん (生徒会代表)

今日から次学年に向けたゼロ学期がスタートします。みなさん、2学期の終業式で校長先生が「目標を考えてください」と言われたことを覚えていますか。僕は2学期を振り返ってみて、一番先生に言われたことが「周りを見る」でした。ですので、これを3学期の目標にします。

僕自身、教室にいるときや生徒会の活動をしているときに、後ろを振り返ることを忘れていたり、ゴミが落ちていることに気づかなかったり、イスが出ていることに気づかなかったり、後片付けができていなかったりすることもありました。

前期の生徒会活動のときに、先輩方は周りをよく見ていて、今何をすべきか優先順位をつけ、見通しを持って行動し、片付けまでしっかりしていました。先輩方の姿を見てきたので、僕も見通しを持って積極的に行動し、最後まで責任を持って活動していきたいと思っています。

2学期の学校全体を振り返ってみると、地域でのあいさつは、地域の方々の声に上がったように、良くなってきているのではないかと思います。ですが、課題もありました。3学期は、移動教室の時の窓閉めや電気を消すこと、制服をたたむことなど、一人一人が意識したり、お互いに声を掛け合うなどして、高めていってほしいです。

僕の3学期は、周りをよく見て、自分から積極的に行動することを心がけ、3年生のゼロ学期であることを常に心に置き、東中の顔として恥ずかしくないような、言動をとっていききたいと思います。